

2018年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 詳細環境調査
 調査媒体: 底質(ng/g-dry)
 地方公共団体: 香川県
 調査地点: 坂出港

調査対象物質	測定値			報告時 検出下限値	検出下限値
	検体1	検体2	検体3		
[6]中鎖塩素化パラフィン類(アルキル鎖の炭素数が14から17までで、かつ、塩素数が4から9までのもの。)	nd	---	---	※※15	※※27
[6-1] 塩素化テトラデカン類(塩素数が4から9までのもの。)	※5.2	---	---	※※4.8	※※7.5
[6-1] 塩素化テトラデカン類(塩素数が5から8までのもの。)	※5.2	---	---	※※3.7	※※5.7
[6-1-1] テトラクロロテトラデカン類	nd	---	---	0.58	1.1
[6-1-2] ペンタクロロテトラデカン類	2.4	---	---	1.2	1.8
[6-1-3] ヘキサクロロテトラデカン類	※1.9	---	---	1.3	2.0
[6-1-4] ヘプタクロロテトラデカン類	※0.86	---	---	0.64	0.99
[6-1-5] オクタクロロテトラデカン類	nd	---	---	0.60	0.93
[6-1-6] ノナクロロテトラデカン類	nd	---	---	0.60	1.2
[6-2] 塩素化ペンタデカン類(塩素数が4から9までのもの。)	nd	---	---	※※3.0	※※4.7
[6-2-1] テトラクロロペンタデカン類	nd	---	---	0.47	0.90
[6-2-2] ペンタクロロペンタデカン類	※0.72	---	---	0.53	0.82
[6-2-3] ヘキサクロロペンタデカン類	※0.66	---	---	0.55	0.84
[6-2-4] ヘプタクロロペンタデカン類	nd	---	---	0.66	1.0
[6-2-5] オクタクロロペンタデカン類	nd	---	---	0.48	0.74
[6-2-6] ノナクロロペンタデカン類	nd	---	---	0.35	0.68
[6-3] 塩素化ヘキサデカン類(塩素数が4から9までのもの。)	nd	---	---	※※4.3	※※7.8
[6-3-1] テトラクロロヘキサデカン類	※1.0	---	---	0.73	1.3
[6-3-2] ペンタクロロヘキサデカン類	nd	---	---	1.0	2.0
[6-3-3] ヘキサクロロヘキサデカン類	nd	---	---	0.64	0.99
[6-3-4] ヘプタクロロヘキサデカン類	nd	---	---	0.69	1.3
[6-3-5] オクタクロロヘキサデカン類	nd	---	---	0.69	1.2
[6-3-6] ノナクロロヘキサデカン類	nd	---	---	0.53	1.0
[6-4] 塩素化ヘプタデカン類(塩素数が4から9までのもの。)	nd	---	---	※※3.0	※※5.7
[6-4-1] テトラクロロヘプタデカン類	nd	---	---	0.52	0.99
[6-4-2] ペンタクロロヘプタデカン類	nd	---	---	0.55	1.0
[6-4-3] ヘキサクロロヘプタデカン類	nd	---	---	0.71	1.3
[6-4-4] ヘプタクロロヘプタデカン類	nd	---	---	0.50	0.97
[6-4-5] オクタクロロヘプタデカン類	nd	---	---	0.43	0.83
[6-4-6] ノナクロロヘプタデカン類	nd	---	---	0.27	0.51
[7] ヒドラジン	---	---	---	---	0.0096

(注1) 「nd」は不検出を意味する。

(注2) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満)

(注3) ※※: アルキル基の炭素数別の検出下限値の合計値である。

(注4) アルキル鎖の炭素数が14から17までで、かつ、塩素数が4から9までのものの合計値を算出する際にはndを0として算出している。

(注5) 塩素数が4から9までのものの合計値を算出する際にはndを0として算出している。

(注6) 塩素数が5から8までのものの合計値を算出する際にはndを0として算出している。

(注7) ---: 欠測等